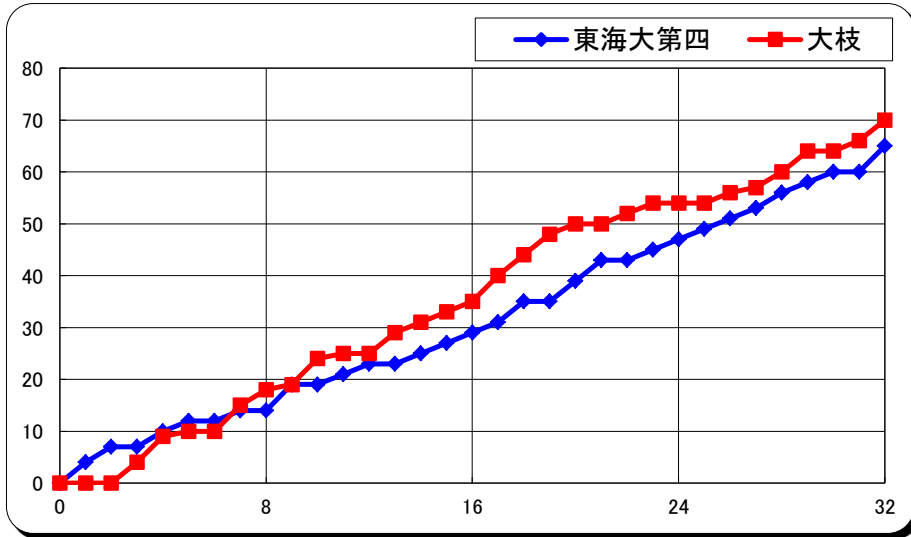




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会											
会場	蓮田市総合市民体育館											
日時	平成24年8月22日(水) 9:30											
コート	Gコート 第1試合											
カテゴリー	男子 予選Cリーグ											
主審	北島 寛臣 (埼玉県)											
副審	中島 孝男 (埼玉県)											
Team A		Team B										
東海大第四 (北海道)	65	大枝 (京都府)										
	<table border="1"> <tr><td>14 1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>15 2nd</td><td>17</td></tr> <tr><td>18 3rd</td><td>19</td></tr> <tr><td>18 4th</td><td>16</td></tr> <tr><td>OT</td><td></td></tr> </table>	14 1st	18	15 2nd	17	18 3rd	19	18 4th	16	OT		70
14 1st	18											
15 2nd	17											
18 3rd	19											
18 4th	16											
OT												

【BOXスコア】

Team A		東海大第四					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	三上 侑希	×	15	1	6	0	4
5	越田 耀介	/	0	0	0	0	0
6	高橋 優太	×	2	0	1	0	2
7	長澤 亮太	×	20	2	6	2	2
8	石丸 佑太	×	9	1	3	0	2
9	元木 貴裕	DNP	0	0	0	0	0
10	中谷 空	/	2	0	1	0	0
11	内田 元貴	×	15	0	6	3	5
12	峯田 直弥	DNP	0	0	0	0	0
13	浜本 陸	DNP	0	0	0	0	0
14	津嶋 大悟	/	2	0	1	0	1
15	白勢 恭平	DNP	0	0	0	0	0
16	佐々木 悠斗	DNP	0	0	0	0	0
17	小林 涼夏	DNP	0	0	0	0	0
18	山本 鳴海	DNP	0	0	0	0	0
監督	嶋村 圭太						0
コーチ	柴山 裕樹						0
合 計			65	4	24	5	16

Team B		大枝					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	野呂 拓真	×	16	1	4	5	3
5	田川 尚揮	×	7	2	0	1	1
6	田村 拓海	×	30	0	11	8	2
7	八木 龍弘	DNP	0	0	0	0	0
8	浅沼 瞭太	×	5	0	2	1	1
9	大江 勇伍	DNP	0	0	0	0	0
10	谷口 祐啓	DNP	0	0	0	0	0
11	牧野 瑠依	DNP	0	0	0	0	0
12	南 勝輝	DNP	0	0	0	0	0
13	後垣 晃佑	DNP	0	0	0	0	0
14	山内 佑真	×	12	2	3	0	0
15	細井 文瑠	DNP	0	0	0	0	0
16	勝山 智久	DNP	0	0	0	0	0
17	本多 大翔	DNP	0	0	0	0	0
18	依田 友輝	DNP	0	0	0	0	0
監督	佐々木 和子						0
コーチ	松井 素子						0
合 計			70	5	20	15	7

【戦評】

予選リーグ第1試合、東海大第四、大枝ともにハーフマンツーマンDefでスタート。東海大第四は#6の速いドライブからの合わせ、大枝は#4の1on1で得点を狙う。しかし、両校ともに立ち上がりのミスが多く1Q、14-18で大枝リードで終了。2Qも両校ともにハーフマンツーマンDef、東海大第四は#6から#7の合わせ、大枝は#4の1on1からの#6とのコンビネーションで得点を伸ばす。東海大第四は#5、#10、#14を交代し、流れを変えようとする。29-35大枝リードのまま前半終了。

後半スタート、大枝#4、3Pで先制。マンツーマンDefの両校は、東海大第四#6の1on1からの組み立てで得点を狙うが、大枝の固いDefに思うように得点が伸びない。大枝は#4、#6の安定したジャンプシュートで最大13点差リード。3Q、47-54で大枝リードで終了。4Q開始、東海大第四は外からのリズムの良いパス回しからチャンスをつかおう。#4、#11が得点を重ね、Defもオールコートマンツーマンプレスに変え、ミスを誘うが、大枝#6、#8が落ち着いてボールを運ぶ。残り4分17秒、2分17秒、東海大第四タイムアウトを取るが、流れが変わらない。残り1分11秒、大枝タイムアウトの後、ボールを回す。東海大第四#8たまたまファウル。大枝#4がフリースローを2本決め、6点差。東海大第四#11のゴール下のシュートで62-66。大枝残り36秒タイムアウトの後、#6の巧みなステップで東海大第四#11たまたまファウル。東海大第四の必死のDefも及ばず、65-70で大枝が勝利した。

【戦評記入者】

竹村 学